

概要

XJAnalyser は、JTAGチェーンを、視覚的に解析・デバッグできるツールです。3ステップの設定で、即座にJTAGチェーンの確認ができ、JTAGデバイスの各信号線をリアルタイムに表示します。

また、複数の信号線をバスとしてコントロールすることや、オープン・ショート解析の為に信号のH/Lを簡単に切替え操作することができます。更に、基板上のJTAGデバイスへのプログラミングもサポートしています（STAPL/JAM、SVF形式など）

グラフィカルに回路をデバッグ

オシロスコープで基板を解析する場合、ある信号線をH/Lにトグルさせながら、その信号を別のポイントで確認することでしょう。この場合、プローブを他のピンに少しずらしただけで、たちまち信号解析は中断されてしまいます。

XJAnalyser なら、デバイス上のどの信号線がトグルされているかを、容易に確認できます。デバイスごとに数千もの信号線があっても、ボタンを押して値を変化させながら、信号線を監視することができます。

信号数が多すぎる場合は、JTAGチェーンの特定箇所のみを見ることもできます。XJAnalyser で、興味ある箇所のみズームインすることや、複数ウィンドウを用いて様々な箇所を同時に追いかけることもできます。

柔軟な操作性

JTAGデバイスの操作は、思いのままです。XJAnalyser では、グラフィカル表示、ピンリスト、ピンウォッチウィンドウ、の3つのGUIから信号線を操作することができます。ピンウォッチウィンドウでは、複数の信号線をバスに設定し、バス単位での操作も可能になります。

JTAGチェーンに対するデバッグ、解析作業

直感的なグラフィカルユーザインターフェイスを用いて、即座に（プログラミングやブートコードなど一切必要なく）、JTAGチェーンのデバッグを開始することができます。

グラフィカルに、全I/Oピンの状態をリアルタイムに監視し、H、L、あるいはトグル操作をすることができます。

主な効果

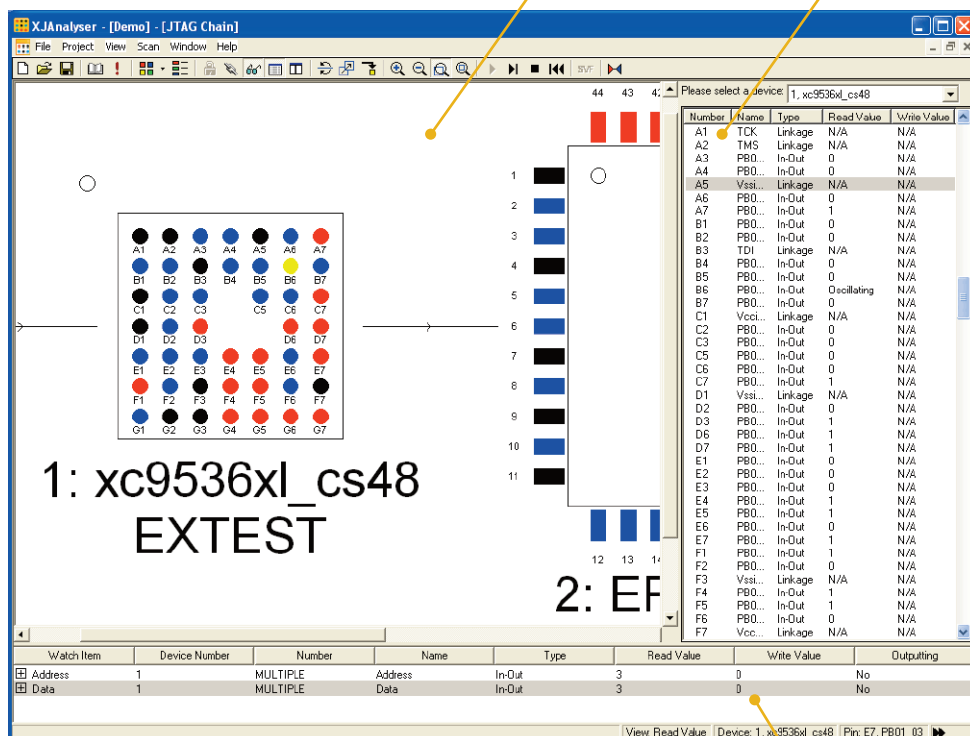
- 開発効率の向上—信号に値を設定し、確認することでBGA搭載基板であっても即座にデバッグができる
- 試作基板などのデバッグとテスト工数を軽減することで、製品開発速度を向上
- 基板搭載部品の実装を検査する機能テストをプログラミングする必要は無く、開発者のリソースを軽減

複数の信号線をバスに設定し（例えばデータやアドレスバスとして）、使い勝手の良い単位（Hex、バイナリ、デシマル）で、値を設定することができます。

基板に対するダメージを回避—XJAnalyser は、ある信号をドライブして信号衝突（コンフリクト）が発生する場合、警告を発生します。

JTAGチェーンのグラフィカル表示

ピンリスト



ウォッチウィンドウ

CPLDへのプログラミング

XJAnalyserでは、CPLDやFPGAへのプログラミングをサポートしています(STAPL/JAM、SVF形式)。例え複数のJTAGデバイスが存在していても、特定デバイスごとのプログラミングが可能です。

ゴールデンボードとの比較検査 (Golden Scan)

規範となる基板のJTAGデバイスの接続状態をセーブして、想定外の振舞いを

起こす基板との比較から、問題を抽出させることができます。

3ステップ設定

XJAnalyserの設定は、ウィザードを用いて、シンプルかつ迅速に行えるので、基板のテスト、デバッグを即座に開始することができます。必要なのは、JTAGコネクタの信号配置を確認し、適切なBSDLファイルを準備するのみです。

BSDLが無くても、他のデバイスで動作させることもできます。

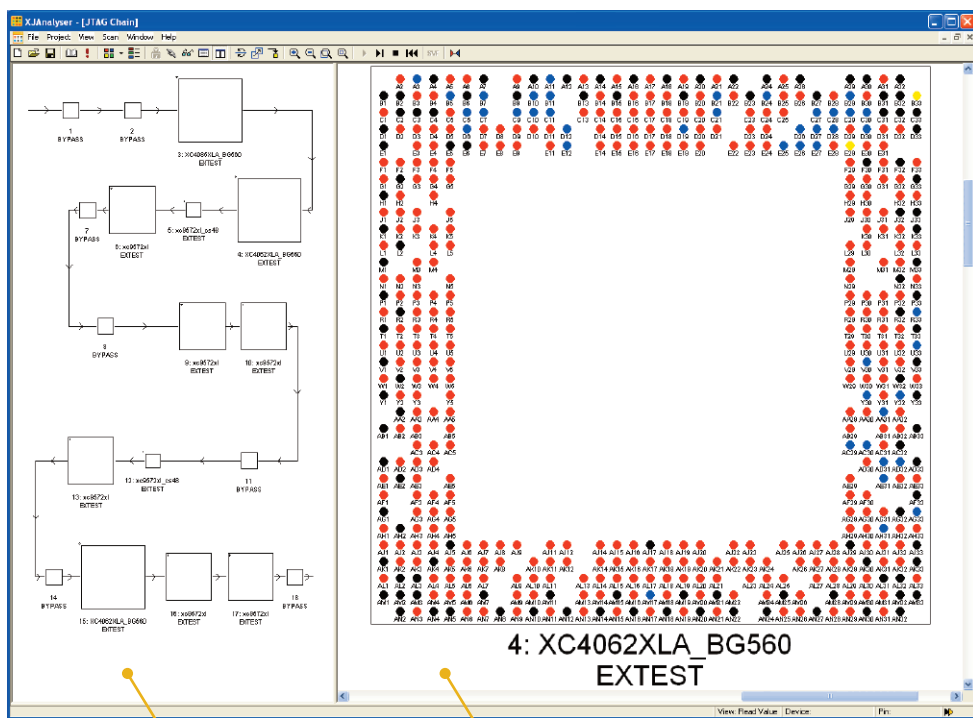
機能

- BGA、ファインピッチデバイスのテストが可能
- BSDLファイルのみで使用できる
- 信号線进行操作、H、L、トグル
- ショート、オープン、その他状態を監視
- デバイスピン、バス単位で簡単に操作できる
- ズーム表示、表示分割で信号線を明確に解析
- 変化する信号線を容易に確認
- SVF、STAPL形式のプログラミング
- プラグ&プレイ
- リアルタイムにデバッグ

XJTAG gives you more...

XJAnalyserには上記全ての機能に加えて、以下のものが提供されます。

- XJLink — USB2.0対応JTAGアダプタ (ホストPCとターゲットの接続)
- フローティングライセンスキー XJLink内に有るため、複数のPCにソフトウェアはインストールできる
- デモターゲットHW (トレーニング、動作確認用)
- 完全な和文導入資料



ズームアウト表示

ズームイン表示

顧客の声

Anthony Merry 氏
Chief Technical Officer
Haliplex 社

“ XJTAG バウンダリスキャンを用いて新しいボードを委託製造するまでの開発時間を削減し、基板修理が迅速に出来て、スクラップとなるボードを削減することで、年間 \$100,000 以上を削減しました。 ”

“ 他のシステムでは詳細があいまいになり、ある種のテストがカバーされているかの評価・確認が難しい傾向にありました。XJTAGは強力な機能性と、非常に優れた価格優位性を同居させ、他のバウンダリスキャンテストシステムの中で際立った価値を提供しています。 ”

Authorised distributor:

 **FUJI SETSUBI**

富士設備工業株式会社 電子機器事業部
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1928-1
Tel: 072-252-2128 www.fuji-setsu.co.jp